

ガーゴイル (2001)

TROUBLE EVERY DAY

メディア 映画

ジャンル サスペンス ロマンس

製作国 フランス/日本

色彩 Color

時間 100分

初公開日 2002/11/02

公開情報 キネティック

映倫 R-15

【キャッチコピー】

逃れられない哀しみの中に囚われた、2人のガーゴイル（怪物）。

【解説】

もともと豊穡と水を司る神だったが、キリスト教の普及で魔物に姿を変えられたといわれる“ガーゴイル”。その怪物のごとく、恐ろしい衝動を抑えきれない男女の、愛に苦しむ姿を描いた激しく切ないラブ・ストーリー。監督は「パリ、18区、夜。」のクレール・ドニ。2001年カンヌ国際映画祭招待作品。

アメリカ人の新婚夫婦シェーンとジューンは、ハネムーンでパリを訪れた。幸せそうに見える2人だが、なぜかシェーンは愛しているはずのジューンを抱こうとはしない。実はシェーンは、愛の行為の最中に相手を死に至らしめてしまうという、狂気の衝動を起こす性質を持っていた。その病の鍵を握る元同僚の医師レオと、レオの妻でシェーンと同じ病で苦しむコレを探すこと―それがシェーンがパリに来た真の目的だった。その頃、一方のコレはシェーンと同じ病でも末期的な症状に陥っており、郊外の屋敷でレオに監禁されながら暮らしていた。

【クレジット】

監督	クレール・ドゥニ	Claire Denis	
製作	ジョルジュ・ベナヨン	Georges Benayoun	
	フィリップ・リエジュワ	Philippe Liegeois	
	ジャン＝ミシェル・レイ	Jean-Michel Rey	
脚本	クレール・ドゥニ	Claire Denis	
	ジャン＝ポール・ファルジョー	Jean-Pol Fargeau	
撮影	アニエス・ゴダール	Agnes Godard	
出演	ヴィンセント・ギャロ	Vincent Gallo	シェーン
	トリシア・ヴェッセイ	Tricia Vessey	ジューン
	ベアトリス・ダル	Beatrice Dalle	コレ
	アレックス・DESCAS	Alex Descas	レオ
	フロランス・ロワレ＝カイユ	Florence Loiret-Caille	クリステル